

第3期第3回 理事会議案書

(ケーブル事業)
(会館・公園事業)

日 時：平成26年12月25日(木) 15:00～
場 所：窪川四万十会館多目的室

公益財団法人 四万十公社

日 程

1. 開会：あいさつ（理事長）
2. 理事会成立宣言
3. 議事録署名人の選任
4. 議事

《報告事項》

報告第1号：職務執行状況の報告について

報告第2号：出納責任者月例決裁の報告及び経過報告について

報告第3号：ケーブルテレビ加入状況報告及び障害状況について

報告第4号：平成27年度四万十公社事業計画の方針について

5. その他
6. 閉会：あいさつ（理事長）

報告第1号

職務執行状況の報告について

定款第25条第4項の規定により、理事長及び専務理事の職務の執行状況を次のとおり報告する。

平成26年12月25日提出

公益財団法人 四万十公社
理事長 中平 克喜

記

■理事長の職務執行状況報告

1) 理事長定例会議

《10月2日(木)》

▽第3期第2回理事会及び第3期臨時評議員会議案等の資料精査を行った。

《10月9日(木)》

▽第3期第2回理事会及び第3期臨時評議員会議案原稿で精査を行った。

《10月14日(火)》

▽第3期第2回理事会及び第3期臨時評議員会議案資料最終精査を行い関係者に発送することを指示した。

▽平成26年第3回四万十町議会再々放送延期の経緯また現在の状況について報告を受けた。

▽無線LANルータープレゼントキャンペーンについて

26年度の事業計画にもとづきインターネット加入促進を行うキャンペーン対象者はインターネット未加入または低速128kb契約者に絞り11月1日から実施し、受付締め切りは12月27日との報告を受けた。(目標件数60件)

《11月11日(火)》

▽第3期第3回理事会議案内容日程等の協議について

開催日は12月25日(木)に決定し、特に次年度の事業計画は指定管理協定書に沿った計画を立てるように指示をした。

▽十和ムササビ被害報告について

11月6日/7日の未明に十和奥大道地区でケーブル線断線による障害が2日続けて発生した。原因はムササビによる食害障害で、被害世帯は5件で現在仮復旧し食害防止用のカバーを取り付けて対応していると報告を受けた。

また、障害箇所を中心に約1Kmの区間を食害対策用のケーブル線に張り替える日程を町と協議していると報告を受けた。

▽無線LANルータプレゼントキャンペーンの進捗報告について

11月3日の米こめフェスタのケーブル出店時に1件、11月11日現在の申込み合計は6件その内2件の設置が完了していると報告を受けた。

《11月26日(水)》

▽第3期第3回理事会資料精査について

各課から提出のあった、「27年度公社事業計画の方針」を確認し、12月の理事長定例会で精査する事とした。

▽無線LANルータプレゼントキャンペーンの進捗報告について

26日現在で13件申し込みがあり、その内10件設置が完了していると報告があった。

2) その他

《10月29日(水)》

▽日本ケーブル連盟 四国支部「トップセミナー2014」について

香川県丸亀市で連盟主催のセミナーに前田総務課長と出席し、下記のプログラムを聴講した。

- ①「ケーブルプラットフォームに関する全国説明会」
講師：松本 正幸 日本ケーブル連盟専務理事
- ②「ICT業界の競争ルールの見直しとケーブル事業の在り方」
講師：北 俊一 ICT・メディア産業コンサルタント

■専務理事の職務執行状況報告

《10月3日（金）》 四万十町議会事務局

▽四万十町議会に異議申し立てについて

平成26年第3回四万十町議会開催中に、1番議員が一般質問の中で、公社理事・評議員の実名を出した事に対し四万十町議会に異議申し立てを行った。

《10月8日（水）》 会館・局舎

▽市議会議員視察について

埼玉県本庄市議会議員4名が窪川四万十会館ホール及びケーブル局舎の視察に来社し会館事業・ケーブル事業内容について説明をした。

《11月4日（火）～5日（水）》 緑林公園

▽月刊ニューメディア主催の「第1回マルチコプター撮影実技講習会 in 四万十町清流」開催について

災害時の情報収集や、強靱な国土づくりへ繋げるための記録の役割などの一つとして、マルチコプターをどう活用できるか。関係者で考える為の実技講習会が開催され実施地責任者として講習会に携わった。

《11月9日（土）》 役場駐車場

▽第39回鳴子踊りケーブルテレビ生中継について

公社職員総勢9人体制で生放送を行った。中継責任者として中継に携わり、収録音響ミキサー卓を操作した。

《11月12日（水）》 川上教育長・役場企画課（敷地課長）

▽27年度の地域情報センターについて

役場企画課長と地域情報センターについて協議した。その中で、27年度の指定管理料の中に地域情報センターを入れるのは難しいが、事業を切り分けて国の補助事業「地域文化デジタル化事業」を町が受け、町からの委託事業として公社が受ける事ができる話をいただき、町の担当課である教育委員会（教育長）に事業取得をお願いした。11月25日の戦略会議で町長に計って頂ける事となった。

《11月14日（水）》 役場企画課（戸田副課長）

▽27年度鳥獣食害対策用ケーブル線購入計画について

11月6日／7日に発生した十和奥大道地区のムササビによるケーブル線断線障害仮復旧の詳細説明をし、この箇所に対策用ケーブルに交換する時点で25年度に町が購入した対策用ケーブルがなくなる事を報告し、27年度の当初予算に対策用のケーブル線（3Km・約400万円）購入を企画課に依頼した。

《11月20日（木）》 須崎市立市民会館

▽平成26年度 労働保険加入促進業務（事業主説明会）について

全国労働保険事務組合連合会 高知支部主催の事業主説明会に前田総務課長と出席し下記の内容の講座を聴講した。

①「パートタイム労働法の改正について」
講師：高知労働局 雇用均等室 浜田室長

②「採用・退職・解雇 そしてパワハラ～知っておきたいことがら～」
講師：社会保険労務士 大崎 悠司

《 11月23日（日） 》 四万十高等学校

▽高知県立四万十高等学校 創立六十周年記念式典並びに祝賀会について

上記の式典・祝賀会に理事長の代理として出席し、その中で記念シンポジウム
「地域の活性化と四万十高校が担う役割」を聴講した。

報告第2号

出納責任者月例決裁の報告及び経過報告について

会計処理規程にもとづく出納責任者月例決裁の報告及び経過報告について（第3期第2回理事会後の動き）次のとおり報告する。

平成26年12月25日提出

公益財団法人 四万十公社
理事長 中平 克喜

記

■出納責任者月例決裁報告

《10月15日（水）》

▽報告事項

300万円以上の支出票はすべて理事長決裁済みと報告を受けた。

▽決裁事項

15日現在の現金を確認した。預金通帳と元帳（普通預金補助元帳）の残高を確認した。会館舞台保守料・台風11号災害時に発生した復旧工事費等、25万円以上の支出票の確認し決裁をした。

▽その他

下記の内容について報告があった。

- ・平成26年第3回四万十町議会再々放送中止の経緯報告
- ・台風19号災害／公社の体制及びケーブル被害報告

《11月13日（木）》

▽報告事項

理事長から専務に決裁指示があった300万円以上の報酬・給与等の支出票については、専務決裁済みと報告を受けた。

▽決裁事項

15日現在の現金を確認した（10万円）。預金通帳と元帳（普通預金補助元帳）の残高を確認した。25万円以上の支出票の確認について、公社職員給与・役員報酬等の支出票を確認し決裁をした。

▽その他

公社の経営状況等について専務と意見を交わした中で、地域情報センターの今後、また「やりがいのある職場づくり」など公社の将来像について話し合った。

■第3期第2回理事会報告後の経過報告（10月～11月末）

【公社管理】

10/2	・ 理事長定例会（理事長、専務、岡野、若松、前田）
10/8	・ 課長会（専務、岡野、若松、前田）
10/9	・ 理事長定例会（理事長、専務、岡野、若松、前田）
10/14	・ 課長会（専務、岡野、若松、前田）
10/15	・ 出納責任者月例決裁報告（副理事長、専務、岡林）
10/20	・ 理事長定例会（理事長、専務、岡野、若松、前田）
10/22	・ 課長会（専務、岡野、若松、前田）
	・ 第3期第2回理事会（理事、監事全員出席、事務局）
10/27	・ 第3期臨時評議員会（評議員8名出席、理事長、専務、事務局）
	・ 課長会（専務、岡野、若松、前田）
10/29	・ 日本ケーブル連盟四国支部トップセミナー2014（丸亀出張／理事長、前田）
10/31	・ 就労支援セミナー（県民文化ホール出張／前田）
11/4	・ 課長会（専務、岡野、若松、前田）
11/11	・ 課長会（専務、岡野、若松、前田）
	・ 理事長定例会（理事長、専務、岡野、若松、前田）
11/13	・ 出納責任者月例決裁報告（副理事長、専務、岡林）
11/18	・ 課長会（専務、若松、前田）
	・ 年末調整説明会（四万十農協／前田、岡林）
11/20	・ 労働保険加入促進業務（事業主説明会、須崎市立市民会館／専務、前田）
	・ 課長会（専務、岡野、若松、前田）
11/26	・ 理事長定例会（理事長、専務、岡野、若松、前田）

【ケーブル事業】

～メディア技術課～

10/17	・ 通信機器更新協議（アクトビラ藤田氏／若松、森下）
10/24	・ 通信機器更新協議（NTT コミュニケーションズ&高知電子計算センター／若松、森下）
10/30	・ 顧客管理システム連携テスト（富士コンピューター／森下、宮本）
	・ 有料番組新サービス案（JCC 吉岡氏／若松、森下）
11/3	・ 防災系通信機器デモ1（パナソニック山口氏／企画課・危機管理課・若松、森下）
	・ 有料番組加入促進営業活動（米こめフェスタ／森下、岡本、近森、前田）
	・ マルチコプターサミット in 四万十清流 2014（専務理事、若松、森下）
11/4 ～11/5	・ 防災系通信機器デモ2（パナソニック山口氏／企画課、危機管理課、公社：若松、森下）
11/12	・ 通信機器更新協議（NTT コミュニケーションズ木村氏／若松、森下）
11/14	・ 顧客管理システム連携協議（富士コンピューター稲井氏／森下）
11/20 ～11/21	・ InterBEE（東京出張／森下）

～コンテンツ制作課～

10/2	・放送コメント(原稿)に関する研修 in 東京 (東京出張/大崎)
10/5	・谷干城ミュージカル高知市出張公演取材 (山下、上田)
10/7	・災害放送についての協議 (大崎、森下、危機管理課)
10/8	・公益社団法人生態系トラスト協会へ放送実績報告
10/20	・町内保育所運動会 SP 放送開始 (全 1 2 箇所 各 1 5 分程度)
10/23	・NHK 高知放送局 CATV 直送便放送
10/25	・秋季高校野球大会四国大会放送
10/29	・ケーブルテレビ連盟四国支部放送人必須セミナー (丸亀出張/大崎)
10/30	・高知ケーブルテレビ収録現場視察研修 (大崎、山下、上田)
11/5	・四万十町議会臨時会放送
11/6	・小中学校連合音楽祭収録 (大正地区)
11/7	・小中学校連合音楽祭収録 (窪川・十和地区)
11/8	・台地まつり (鳴子踊り) 生中継 (山地/専務、大崎、山下、上田、岡野、武田、森下、前田、岡林)
11/9	・台地祭り (谷干城ミュージカル) 収録
11/13	・NHK 高知放送局 CATV 直送便放送 ・町内秋祭り特集放送開始 (全 1 2 箇所 各 7 分程度)
11/18	・県内 CATV 局 「制作有志会」出席 (大崎、山下、上田、若松、森下)
11/19	・年末年始特別編成協議 (週 1 回制作定例会にて) ・行政放送新ボランティアキャスター初回收録日
11/22	・あきらちゃんとコロッケ君特別番組収録 (大崎、山下、上田)
11/23	・予土線 4 0 周年宇和島ロケ (大崎、武田)

～地域情報センター～

10/9	・古文書を読む会参加(武田)
10/15	・調査 (興津八幡宮/武田)
10/16	・オーラルヒストリー取材 (口神ノ川/武田)
10/20	・調査 (大奈路天満宮/武田)
10/21	・オーラルヒストリー取材 (香月が丘/武田) ・調査 (秋丸/武田)
10/23	・調査 (秋丸神社/武田)
10/23	・映像アーカイブ研修 (東京出張・NHK 研修センター/岡野)
～10/24	
10/25	・調査 (久保川神社/武田)
10/27	・調査 (ハイタカ神社/武田)
10/28	・調査 (星神社/武田)
10/29	・Japan IT Week (千葉出張・IT 展示会/岡野)
～10/30	
11/12	・調査 (熊野神社/武田)
11/13	・古文書を読む会参加(武田)
11/15	・調査 (大井川神社/武田)
11/17	・調査 (黄幡神社/武田)

11/19	・JA 四万十女性部歴史会参加(武田)
11/20	・調査(曾我神社/武田)
11/20	・Inter BEE(東京出張・映像技術展示会/岡野)
～11/21	
11/21	・FAAVO 訪問(東京出張・クラウドファンディング会社/岡野)
11/23	・Maker Faire TOKYO 2014(東京出張・3Dプリンタ等展示会/岡野)
～11/24	
11/25	・調査(仁井田神社/武田)
11/26	・オーラルヒストリー取材(志和/武田)

【会館・公園事業】

9/29	・公園内セアカゴケグモ目撃通報→確認されず(須崎保健所、町民環境課)
10/1	・ふくし大会打合せ(社協佐井、山本/鳥海)
10/4	・四万十手仕事市(公園/一般)
～10/5	
10/7	・よさこい四万十大学・芸能大会(四万十町老人クラブ連合会)
10/10	・舞台吊物点検(四国舞台)
10/15	・公園内車イス通行に弊害のある段差の補修(シルバー人材)
10/18	・グランドピアノ調律保守(やました)
10/20	・田野町との自主事業打合せ(田野町西岡、徳弘/専務、鳥海)
10/21	・シルバー大学講演会(生涯学習課)
	・NHKふるさと自慢うた自慢準備に関する打合せ(生涯学習課川村、宇都宮/専務、鳥海)
10/27	・米こめフェスタに関する打合せ(商工観光課中井/専務、鳥海)
10/28	・NHKふるさと自慢うた自慢収録に関する打合せ(NHK各担当/生涯学習課川村、宇都宮/専務、鳥海)
	・展望台付近倒木の伐採及び撤去(シルバー人材センター)
11/3	・米こめフェスタ(商工観光課/音響補助)
11/5	・窪川ブロック音楽祭(音楽教育研究会)
11/7	・会館及び公園浄化槽清掃(しまんとサービス)
11/10	・消防設備点検(濱田ポンプ商会)
	・消火栓ホース交換(濱田ポンプ商会)
11/12	・発達障害児等についての理解を促進する研修会(高知県生涯学習課)
11/13	・冷暖房切替点検(ダイダン)
	・高幡地区芸能大会に関する打合せ(社協弘田/鳥海)
11/16	・窪川中学校吹奏楽部定期演奏会(窪川中学校吹奏楽部)
11/17	・戦没者追悼式に関する打合せ(健康福祉課国沢/専務)
11/18	・高幡地区芸能大会(高幡地区老人クラブ連合会)
11/20	・平成26年度四万十町戦没者追悼式(健康福祉課)
11/24	・会館ガラス及びホール座席清掃(ハクビ)
11/25	・自主事業映画打合せ(シネマ四国田辺/専務、鳥海)
11/28	・NHKラジオ「ふるさと自慢うた自慢」公開収録(NHK、四万十町、公社/自主事業)
11/30	・カラオケ歌謡ショー(かしもとカラオケグループ)

	<p>■その他（多目的室定期的使用団体）</p> <ul style="list-style-type: none">・ストリートダンス教室（4回/月）・アマチュアバンド練習（19回） 11月30日現在
--	--

報告第3号

ケーブルテレビ加入状況報告及び障害状況について

ケーブルテレビの加入状況及び障害状況について次のとおり報告する。

平成26年12月25日提出

公益財団法人 四万十公社
理事長 中平 克喜

記

		加入者件数 (推移提供数)			
区分		26年9月	26年11月末	差	備考
基本サービス		7,275	7,266	▲9	
	(内休止)	(137)	(141)		
ネット	128K	788	784	▲4	ネット加入 (高速コース) 目標値:2,000件
	30M	1,788	1,802	14	
	100M	198	202	4	
STB設置	レンタル	777	769	▲8	
	以外終了	261	272	11	
	買取	336	328	▲8	
CS有料放送	ファミCH	1,356	1,351	▲5	
	ペイCH	79	78	▲1	
IP電話		163	161	▲2	
工事	新規	35	42	7	
	移転	27	41	14	
	撤去	40	49	9	
	ONU交換	3	4	1	
<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年9月より、新顧客管理システム請求ベースで算出 ・工事件数は「ONU工事依頼番号」より算出 					

平成26年11月30日現在

■ケーブルテレビ障害状況

	障害発生日	障害場所	件数	障害発生時の状況	障害発生原因
1	2014/10/3	新開町	1件	ネット利用不可	ONU内で光線断線
2	2014/10/6	興津	1件	ネット利用不可	ONU内で光線断線
3	2014/11/3	地吉	1件	TV視聴不可	ドロップ線損傷
4	2014/11/7	奥大道	5件 (内1件音告)	TV、ネット利用不可	幹線断線(ムササビ)
5	2014/11/8	奥大道	5件 (内1件音告)	TV、ネット利用不可	幹線断線(ムササビ)
6	2014/11/8	琴平町	1件	TV、ネット利用不可	ドロップ線損傷
7	2014/11/17	与津地	1件	TV利用不可	火災に伴いONU全焼
8	2014/11/19	中神ノ川	1件	TV、ネット利用不可	工業者が誤ってドロップ線切断
・「26障害工事依頼番号」より算出					

平成26年11月30日現在

■ケーブルテレビ障害(内保険等適応障害)

	障害発生日	障害内容		対応件数			被害額 (予定請求額)
		障害	破損内容	計	公社	業者	
7	2014/11/17	火災	ONU全焼	1	1	0	51,084円

■ネット障害について

	障害発生日	障害場所	障害発生時の状況	障害発生原因
1	2014/10/09	クロージャーA14(01)配下のD-ONU	当該クロージャー配下のインターネット通信不能	D-ONUの動作不良 機器交換により正常復旧
2	2014/11/18	各センター内 PIF ユニット(特定不可)	インターネットサービスをInternet-128Kbpsから[256kbps]へコース変更を行った際、通信不能となる。	PIF ユニットの異常動作が原因。PIF ユニットの再起動が必要であったが、ネット接続契約者全員が対象となる可能性もあるため、ミハル通信と最善策を検討中。

平成26年12月9日現在

平成27年度四万十公社事業計画の方針について

平成27年度四万十公社事業計画の方針について、次のとおり報告する。

平成26年12月25日提出

公益財団法人 四万十公社
理事長 中平 克喜

記

平成27年度四万十公社事業計画の方針

【ケーブル事業（指定管理）】

【平成27年度重点項目】

①放送設備の更新計画案作成

数年後に予定される放送設備の更新計画案を作成する。また、平成27年度に予定される通信設備の更新も踏まえて取替修繕台帳を更新し、年度負担額の再算出を行う。

②利用料収入増加のための取り組み

インターネット接続サービス及び有料放送サービスの加入者増を目的として、キャンペーン等を実施する。

③有料番組受信用回線（HOG）利用料改定

有料番組提供サービスの収益改善を目的として、HOG利用料の改定交渉を行う。

1. 登録有線一般放送の放送番組の提供に関する業務

1) 自主放送に関する業務

自主制作番組として、四万十放送室（地域のニュース）、四万十うおっちんぐ（情報・企画番組）、運動会や祭り等、地域の行事を収録した特別番組を放送する。

また、高知県内他所の情報等を提供するものとして、以下の他局番組を放送する。

Kochi on TV（情報番組、高知ケーブルテレビ）

すわんふいっしんぐ（釣り番組、西南地域ネットワーク）

高知 釣り Doki!（釣り番組、香南ケーブルテレビ）

ショップチャンネル（通販番組、ジュピターショップチャンネル）

2) 有料放送に関する業務

有料放送番組として、四万十ケーブルテレビ加入契約約款（以下、約款という）別表第2に記載された番組を提供する。有料放送サービスの利用希望者に対しては、約款にもとづいた手続きを行い、セットトップボックスの販売及び貸与を行う。

また平成27年度は、平成28年度からの有料番組受信回線（HOG）利用料の改訂に向けてSTNetと交渉する。

2. 町及び公的機関の情報の提供に関する業務

1) 行政放送

町の広報誌や町の取り組みと連動した番組制作について技術的支援を行う。また、宅老所や消防団など町の助成を受けて活動している団体の紹介や、町立施設の紹介などに取り組む。

番組制作に際しては、台本作成は町役場各課が行い、撮影、編集等を公社が担当する。月に3番組の制作を行い、番組進行は地元住民によるボランティアキャスターが担当する。

2) 議会中継及び再放送

撮影、音声、字幕表示のオペレート業務を行うほか、録画、再放送に係る業務を行う。

3) 文字放送

文字放送を利用する各団体が発信する情報を的確に放送されるよう技術的支援を行う。また、「見やすい文字放送」等の提供を目的とした講習会を、文字放送を利用する各団体を対象に開催する。

4) データ放送

ケーブルテレビからのお知らせは、番組内容を掲示する他、スタッフによるコメントを掲示。また、「タウン情報」、「お誕生」、「お悔やみ」については、町と協議のうえ関係機関と調整しつつ充実を図る。

3. 緊急情報の提供に関する業務

災害対策に係る町の対策体制配備と連動し、災害放送に対応する人員体制を整える。また、町が実施する防災訓練への参加や、緊急時の放送訓練を定期的に行う。また、L字放送を効果的に使用できることを目的とした講習会を開く。

4. 町民が自主的に取り組む映像制作の支援及び表現機会の提供に関する業務

町民が地域コンテンツを制作し、ケーブルテレビを利用して放送できる環境を提供するとともに、表現方法等の技術支援をする。

1) 番組特派員

町民に携帯端末等で撮影した家族の出来事、お知らせ、身近な風景などの動画を投稿してもらい、「モバイル&ムービー」番組枠で紹介する。

2) 住民ディレクター

住民ディレクター：自ら企画・撮影・編集し、パッケージ化したものを投稿する、技術的に向上した「番組特派員」。

また、地域コンテンツ制作者としての積極的な活動や技術向上を目指して、映像制作研修会、映像コンテント等への参加を案内する。

5. 番組制作に係る取材、編集及び収録並びに番組映像の保管と公開に関する業務

1) 自主放送番組制作に係る業務

コミュニティ放送としての特徴を活かし、「四万十町らしさ」を感じることでできる多様な番組を編成し、多くの人から愛され頼りにされる放送を目指す。特に要望の多い「食」や「農業」をテーマにした番組作りに努め、農協などの関係機関と連携を図る。

また、町の計画する情報リテラシー(活用能力)の向上を目指す取り組みの推進に資することを目的として、放送及び通信を利用した情報提供を行う。

(1) 四万十放送室

- ・週2回更新(15分番組)
- ・町内の全小中学校、高校の話題を年に1回以上取り上げる
- ・週8本以上の話題を提供
- ・年2回帰省者向けの総集編を制作(お盆時期・年末年始)
- ・交流人口の多い近隣ケーブル局の話題を放送(他局とのニュース素材交換)

(2) 四万十うおっちゃんぐ

- ・企画番組(地域、人物や団体紹介、毎回特定のテーマを設定)
- ・インタビュー構成を多くし、「町民が主役」をテーマに制作する
- ・9月～12月は、運動会特集・秋祭り特集を放送
(保育所、小中学校、高校の運動会をすべて収録。秋祭りは10箇所程度)
- ・町民出演回数目標値：週5人(街角チェック)
- ・地域を紹介する目標値：月1回放送(「るるぶら」、9月～12月期除く)
- ・アンケートで多数寄せられた「食」と「農業」をテーマに取り入れる

(3) モバイル&ムービー

- ・地域の身近なコンテンツを充実させる
- ・四万十ケーブルテレビに参加、出演するきっかけとなる番組づくり
- ・身近なスマートフォンを活用した動画作成方法の周知
- ・番組特派員の育成

(4) マルチコプターの活用

- ・他ケーブル局とのマルチコプター映像の交換

- ・マルチコプターを活用した取り組み（町・警察・消防との連携）

(5) 特別番組等（長尺・生放送・他局番組含む）

- ・地元キャスターの登用
- ・生中継 年間5本以上
- ・特別番組 年間12本（音楽祭、運動会、祭り等の行事）
- ・3地区（窪川、大正、十和）で生放送を実施

2) 番組映像の保管と公開に関する業務

放送終了後に、放送年月日、放送内容等をテキスト化し、映像とともにアーカイブ化。一部映像は、ネット配信（見逃し番組、運動会の長時間版等を通信契約者限定配信）を実施する。過去に放送されたものについても、遡及的にアーカイブ化を実施する（平成28年度までに完了予定）。

映像アーカイブの対象番組は、以下のとおり。

- ・四万十放送室
- ・四万十うおっちんぐ
- ・特別番組等
- ・行政放送
- ・モバイル&ムービー
- ・議会放送
- ・その他汎用性の高い素材データ

6. テレビ及びラジオ放送の再送信に関する業務

- ・地上デジタルテレビジョンの再送信
- ・衛星テレビジョン放送の再送信
- ・ラジオ放送の再送信
- ・有料番組放送の再送信

放送の再送信に関する業務は放送法第11条にもとづき下記の内容の業務を行う。

- ・各事業者再送信同意に係る業務
- ・日本ケーブルテレビ連盟への報告業務
- ・各著作権団体への報告業務
- ・番組配信会社への報告業務

7. ケーブルインターネットサービス等の通信に関する業務

1) インターネット接続サービスの提供

低速コース128K、高速コースとして30M、100M、3つのコースでインターネット接続サービスを提供する。加入者には、無料メールアドレス（全コース）、無料サポート（高速コース加入者のみ）を提供する。

また、インターネット回線を利用する有料サービスとして、以下を提供する。

- ・メールアドレスの追加
- ・メール転送サービス
- ・ホームページスペースの利用
- ・固定 I P サービス
- ・ I P 電話の利用
- ・メールアドレスの変更

2) Wi-Fi 環境の整備

フリースポットの拡張を平成 25 年度より開始し、平成 26 年 11 月 30 日現在、ケーブルテレビ単独で 15 箇所、町から委託を受けて 6 箇所、計 21 箇所にフリースポットを設置した。

本年度も引き続き、町内の店舗等にフリースポットを紹介し、Wi-Fi 環境の整備を進める。

8. 広告放送に関する業務

生放送等の特別番組内にて、協賛を募り社名や商店名を紹介する取り組みを試験的に実施する。料金については条例にもとづき算定する。

9. 情報施設の利用の承認、休止、停止等に関する業務

放送通信サービスの加入申し込み、利用休止及び再開、利用停止及び脱退について、約款にもとづいた手続きを行う。

10. 情報施設の加入に係る加入金及び利用に係る使用料等の徴収に関する業務

1) 加入金・利用料徴収及び未納者対応

約款にもとづいて加入金徴収の手続きを行い、料金未納者に対しては、以下のとおり対応する。

- ・ 2 カ月分の料金未納者に対して、当月まで 3 カ月分の料金振替案内を通知する
- ・ 3 ヶ月分の料金振替ができなかった利用者に対して、3 カ月分の料金の現金による納入期限を電話で案内し、期限までに納入されなかった場合は停波する旨を伝える
- ・ 3 カ月分の料金未納が確定した加入者に対して、放送通信を停波する。

2) 契約内容の確認通知

利用者に契約内容の確認通知を年 1 回行う。

1 1. 情報施設の維持及び管理に関する業務

1) 放送通信設備の維持及び管理

清掃、備品管理及び定期的な保守点検を行い、適切な維持管理を行う。保守点検の対象は以下のとおり。

- ・空調機
- ・放送編集室
- ・スタジオ室
- ・映像コンテンツ管理室
- ・ヘッドエンド室
- ・消防防犯設備

2) 伝送路設備の維持及び管理

伝送路設備の維持管理については、伝送路監視システムによる常時監視を行う。障害等発生時には、担当職員へメールが自動通知され、担当職員による状況確認の後、工事業者への作業依頼等、復旧までの作業を行う。障害等につながる可能性がある支障木を発見した際には、伐採するなどの予防措置をとる。

電力及びNTT柱の共架料及び添架料、自営柱敷地料の支払いを行う。

柱の移転等により工事が発生し経路が変わる場合や、新たに伝送路が設置された場合は、伝送路監視地図の修正を行う。

3) 障害発生時の対応

放送及び通信に障害が発生した際には、速やかに必要な措置を講じ、町を含む関係者に障害の発生を通報する。台風等の災害発生時には町の対策体制配備と連動し、障害に対応する人員体制を整える。

4) 取替修繕管理台帳の更新

情報施設等で使用される機器等の構成に変更があった場合は、速やかに取替修繕管理台帳を更新し、更新された台帳にもとづいた年度負担額を新たに算出し直す。

5) 通信設備の更新に係る業務

通信設備の更新に際して、町へ情報提供など必要な業務を行う。

1 2. 事業の広報、宣伝及び利用促進に関する業務

ケーブルテレビの放送・通信サービスを宣伝、提案するとともに、利用者への支援サービスを行う。

1) 広報宣伝活動

自主放送番組を通じての広報宣伝を行うとともに、イベント等への参加や出展、ケーブルテレビのサービス全般の広報活動を行う。また、町発行の広報媒体等にも告知、注意事項等を掲載する。

2) 放送・通信サービスの利用促進

(1) キャンペーンの実施

平成26年度実施した無線ルータプレゼントキャンペーンは高速インターネット加入促進の募集期間を再度検討し、引き続き実施する。また、コミュニティチャンネル（11チャンネル）の視聴促進についてもキャンペーンを行う。

(2) 出張窓口の開設

解約防止や高齢者等の交通弱者に対してのサービス向上を目的とした定期的な出張窓口の開設について検討する。今後は少しでも解約を防ぐため、サポートやインターネット教室などの取り組みで付加価値をつけられる企画を検討する。

(3) アンケート調査の実施

契約内容の確認通知に合わせて、利用者を対象としたアンケート調査を行い、サービスの向上に役立てる。

1.3. 放送番組審議機関に関する業務

放送番組審議会の開催に際して、放送実績等の資料を作成する。

【ケーブル事業（その他）】

1.4. 地域情報センターに関する業務

1) 地域情報データベースの運用

収集されたあらゆる情報の入れ物としてのデータベースとして、また、情報を検索し利活用できるウェブサイトとして、情報検索システムの運用を行う。

2) 地域情報の収集、編纂、提供

収集し、データベースに登録された情報を材料に、新たな情報として編纂し、まとまりをもった情報や時事性のある情報を自主制作番組等で提供する。また、不明な情報について町民へ情報提供を投げかけるなど、町民参加への足がかりをつくる。

(1) 独自収集

町内の風景を中心に静止画および動画を蓄積し、収集した情報は、インターネット上に公開する。

(2) 個人へのアプローチ

歴史、技術、暮らし、文化などについてインタビューを記録する。

3) 地域情報化の「お手伝い」としてサポート活動を行う

「地域情報検索システム」の運用、各種情報を編纂した成果としての「番組制作」および「インターネット上のコンテンツ」の提供を足がかりとして、情報提供から一歩進んだサポート活動の実現を目指し、関係機関との協議を行う。また、昨年度から引き続き、議員向け iPad 講習を実施する。

【会館・公園事業】

【平成27年度重点項目】

①設備改修工事計画案策定

窪川四万十会館及び四万十緑林公園ともに開館・開園からすでに20年が経過した。設備保守業者から指摘を受けた部分や、経年劣化が進んだ箇所などについて、指定管理リスク分担表を基にした総合的な設備改修を目指す。平成27年度は、設備改修工事計画案を作成し、町と協議する。

1. 窪川四万十会館・緑林公園の指定管理者基本協定にもとづく事業計画

指定管理者制度並びに公益法人の趣旨も踏まえ、窪川四万十会館及び四万十緑林公園の施設管理を行い、市民文化の振興拠点として市民が気軽に利用できる施設運営に努める。四万十町の芸術文化推進の拠点のひとつとして「聴く・観る・知る・参加する・創造する・育てる」の視点から幅広い事業を展開する。

また、ホール自主事業に重点を置き職員自らが企画運営を行い、町民に文化に触れて貰う機会を広く提供する。

2. 窪川四万十会館の実施計画

- ・公共文化施設として、公平、平等な管理運営に努める。
- ・安全内施設を提供できるよう危機管理を徹底するとともに、清潔で快適な空間を提供する。
- ・施設、設備の定期的な保守点検と修繕を実施し、適正な管理運営を行う。
- ・教育委員会、学校等と連携を図り芸術性の高い音楽等を通じて豊かな感性を育てる事業の充実を図る。
- ・音響、照明、舞台操作技術ボランティア増員及び養成に努める。
- ・ホール自主事業を定期的に行い、NHK公開番組などの誘致を積極的に行うほか、共催等により低廉な入場料で町民の各層に文化・芸術鑑賞機会を提供する。
- ・ケーブル事業との共同取り組みによる会館催しの宣伝・イベント映像の発信を行う。

3. 四万十緑林公園の実施計画

施設の維持管理については、職員が日常的に安全点検を行うほか、施設全体の保全点検や公園内における事故防止のために巡視を行い、安全管理と事故防止に努める。火災や物損事故などの事故・事件の防止や早急な対応などの組織体制を整えとともに、利用者の安全・安心を確保する。

ケーブル事業との共同取り組みによる番組制作及び公園イベント映像の発信を行う。

【法人部門】

【平成27年度重点項目】

- ①中期経営計画（平成25年度～平成29年度）の「中間とりまとめ」実施
中期経営計画の3年目にあたることから実績をとりまとめ、計画に照らしあわせた評価を行う。
- ②事業継続計画（BCP）の見直し
通信設備の更新が予定されることから、公社の事業継続計画の見直しを行う。